

発行者／公益財団法人SOMPO環境財団 〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1 TEL：03-3349-4614 FAX：03-3348-8140
URL：https://www.sompo-ef.org/ BLOG：http://sjnkef.edoblog.net/ E-mail：office@sompo-ef.org

1 2021年度CSOラーニング制度が始まりました！

今年度もCSOラーニング制度がスタートしました。2021年度は61名の大学生・大学院生が見事選考を通過し、関東・関西・愛知・宮城の4地区34団体で活動を開始しています。

2020年度に引き続きコロナ禍でのスタートとなりましたが、今回は例年通り6月から翌1月末まで8か月間の活動に戻すこととしました（昨年度は6か月間に短縮実施）。

今年は制度説明会もオンライン開催し、派遣先CSOの紹介も動画で行うなど、着実に新たなスタンダードへの適応を進めています。派遣先での活動もまだしばらくはテレワークが中心となりそうですが、ラーニング生の皆さんがこの時代ならではの学びを得られるよう、事務局一同、運営に努めて参ります。

※インターン生の活動時間に応じて支払われる奨学金は、SOMPOグループ社員による寄付で運営される「SOMPOちきゅう倶楽部社会貢献ファンド」の一部を活用しています。

キックオフ・ミーティングの開催

6月9日（水）にオンラインでのキックオフ・ミーティングを開催しました。全国のラーニング生、チューター、財団メンバーが一堂に会し、お互いの顔を見ながら交流する初めての機会となりました。制度説明やビジネスマナーの講習に加え、ラーニング生の皆さんが1人ずつ目標を語り、活動を通しての成長を誓い合いました。参加者は既にボランティアなどで環境問題への取り組み経験が豊富な方から、今回の応募で初めて「実践」に踏み出した方まで様々です。ただ、「環境問題にどのように関わっていくか真剣に考えたい」という思いは共通しています。皆さんの熱い思いに触れ、私たちも8か月間のインターン期間を全力でサポートしようと、決意を新たにしました。



今年度の参加学生の声

派遣先CSO：高木仁三郎市民科学基金
氏名：吉田美波



る団体とは住む世界が違ふかもしれません。そうであるからこそ気づける、物事の不変性・新しい知見を大切に、共に歩みながら、社会における科学の在り方について見つめたいと思います。8か月後に振り返ったとき、どんな道になっているのか楽しみです。

修士課程に進み専門性を深める中で、専門性をどう活かすことが、社会と自分にとって最適なのか、悩んでいました。そんな時、大学構内でふと見かけたのが本制度の広告でした。私自身は生物多様性保全分野に身を置いており、お世話にな

派遣先CSO：オイスカ名取事務所
氏名：畑 誠斗

私は現在、大学で地震や火山に関する勉強をしています。その中で、高校時代から東日本大震災に関する復興に何らかの形で関わりたいと思っていました。昨年、コロナ禍において、今回の派遣先であるオイスカさんの海岸林再生プロジェクトを見つけ、ボランティアの1人として友人と参加しました。そこでの活動は主にゴミ拾いや雑草取りなどとても地道な作業であり、またオイスカさんが管理する海岸林の土地はとても広大であり、多くの労力や人材が必要であると感じました。そこでCSOラーニング制度を利用して、今年はインターン生として運営を行う側に立たせていただき、海岸林再生、復興という目標、またその目標達成のための行動力、計画性などの、環境についての学びだけでなく、一社会人としての姿勢も学びたいと思います。これから8か月間、よろしくお願いします。



「市民のための環境公開講座」はSOMPO環境財団、損保ジャパン、日本環境教育フォーラムが協働で実施する、1993年に開講した歴史ある環境講座です。市民の皆様とともに環境問題の本質を理解し、それぞれの立場で問題解決に向けて具体的に行動をすることを目指しています。2021年度も昨年に続き、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、全9回を無料のオンライン講座として開催します。全国各地からのご参加をお待ちしています！

PART1 気候変動とエネルギーの転換



9/1 水 18:00 - 19:15
2050年カーボンニュートラルに向かう世界
～気候危機と「変化」の中の地域と企業～
高村 ゆかり 氏
東京大学
未来ビジョン研究センター
教授



9/15 水 18:00 - 19:15
「脱炭素社会」の構築に大いに資する
「ISOPシステム」について
光山 昌浩 氏
サステナブルエネルギー
開発株式会社
代表取締役社長



9/29 水 18:00 - 19:15
サンゴとサンゴ礁生態系の
現状
大久保 奈弥 氏
東京経済大学
全学共通教育センター
准教授



PART2 企業が取り組むサステナビリティ



10/13 水 18:00 - 19:15
すべての人のKirei Lifestyle
への貢献をめざして
井上 紀子 氏
花王株式会社
ESG活動推進部
マネジャー



10/27 水 18:00 - 19:15
野遊びSDGs
後藤 健市 氏
株式会社スノーピーク
地方創生コンサルティング
代表取締役会長



11/10 水 18:00 - 19:15
カーボンニュートラルな世界を
目指す、オールバース
菱輪 光浩 氏
オールバース日本法人
マーケティング本部長



PART3 わたしたちにできる選択



11/23 火 13:30 - 14:45
地球にやさしい食を探す旅

天野 耕二 氏
立命館大学
食マネジメント学部
教授



12/1 水 13:30 - 14:45
流域人として暮らす

橋本 淳司 氏
水ジャーナリスト、
アクアスフィア・水教育研究所
代表



12/8 水 13:30 - 14:45
対談 食品ロスをなくす方法
～日本と世界の食ロス削減最前線～



井出 留美 氏
食品ロス問題ジャーナリスト



永田 由利子 氏
NPO法人 循環生活研究所
理事長

「市民のための環境公開講座」は市民の皆様と共に環境問題を理解し、それぞれの立場で具体的に行動することを目指しています。

1993年以降、SDGsやサステナブルをキーワードに毎年開催しています。

※各回の講座については、曜日、開催時間が異なりますのでご確認の上お申込みください。

詳細・申込はこちら



「脱炭素チャレンジカップ2021」に協賛し環境財団賞を授与しました

環境財団では、脱炭素チャレンジカップ（主催：地球温暖化防止全国ネット）を支援しています。この度、東京都杉並区立西田小学校に対して財団賞を授与しました。西田小学校では、保護者や地域とも協力し、毎年新しいテーマを掲げて各学年で持続可能な社会づくりに取り組んでいます。



オンライン表彰式



子供たちの活動の様子

(授賞のコメント) 指導教諭・佐々木先生

この度は栄誉ある賞をいただき誠にありがとうございます。今回の発表は申請書の作成から発表本番のプレゼンまで子供たち自身で作上げていきました。これは本校がユネスコスクールとして現代社会の諸課題の解決に向け、子供達自身が主体的に取り組んできた成果の一つだと考えます。今回はこの子供たちの姿を評価していただけたものと考えております。これからも本校は脱炭素社会の実現に向け、その担い手となる人材の育成に努めて参ります。